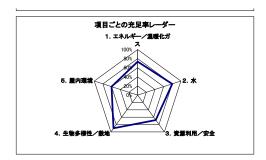
CBL-CAS不動産-0307-25 集合住宅評価結果

	SBE	E®-不動産	【集合住! ■使用評価マニュアル:	<b>宅</b> 】 CASBEE-不動産 2024年版	▮評価結果 ▮
	lurock 門前仲町	敷地面積	422		運用段階評価
	[京都江東区 [業地域、防火地域	建築面積 延床面積	322 3117.34㎡ 評価対象面積: 2,897.10	m <sup>2</sup> 評価の実施日 m <sup>2</sup> 作成者	2025年6月20日 青柳 正幸
	:同住宅 020年7月2日	階数 構造	地上12F RC造	不動産評価員番号 確認日	ふ-001114-27
直近の大規模で	女修実施年月	平均居住人員 年間使用時間	90 8,760	人 確認者 時間/年 不動産評価員番号	
評価結果 73.6	/100 合計		ホールライフ	カーボンの評価	評価しない
	満点)		Α.	77 11-20 11 12	
A ランク:★★ B+ランク:★★	<b>★★</b> ≧ 66	***	取組項目影	( : A1-A5	B1,B3-B5
B ランク:★★	 ≧ 50 第1位までの表示とする			B6-B6	C1-C4
	-/温暖化ガス 大加点			指標 (*は参考値)	評価値
適合	必須項目	: 省エネルギー基準への適合、目標 根拠等 省エネルギー基準への適合、目標	標設定、モニタリング、運用管理 値設定、モニタリングの実施、		333 MJ/m <sup>2</sup> ·年
		運用管理体制を構築 出原単位(計算値)		,	
	*	根拠等 建物全体のBEI=0.92(共用部含む	)	ー次エネルギー(計画値) 二次エネルギー(*)	MJ/m²·年 kWh/m²·年
5.0	5 1.2 使用・排出	出原単位(実績値) 根拠等 (屋内部ト型)2024年の実積値	共用部の評価	GHG排出量(*)	kg-CO <sub>2eq</sub> /m²·年
	4	根拠等 「産内部ト全12024年の美積値 二次エネルギー=一次エネルギー CO2排出量=二次エネルギー×CC (東京電力エナジーパートナー(料)	/9.76 02排出量係数0.408	ー次エネルギー(実績値) 二次エネルギー(*)	336.1 MJ/m²·年 34.4 kWh/m²·年
		ギー(仕様評価)	専有部の省エネ対策	GHG排出量(*)	14.1 kg-CO <sub>2eq</sub> /m²·年
3.0	5 1.4 自然エネ	根拠等 評価対象外 ルギー(間接利用)		導入された対策項目数	項目
22.0	30.0 合計	根拠等導入なし		利用率	%
2. 水評価 最	大加点			指標	評価値
適合	必須項目 	:目標設定、モニタリング、運用管: 根拠等 目標値設定、モニタリング実施、選	理体制   用管理体制を構築	水使用量(目標値)	65.8 L/m²·年
4.0	0 2.1 水使用量 5 2.2 水使用量	(計算値) (仕様評価)	評価しない		
4.0	5 2.3 水使用量			取組数	3 項目
8.0	10 合計	根拠等 2024年の実績値による		水使用量(実績値)	66.5 L/m <sup>2</sup> ·年
	<b>安全</b> 大加点			指標	評価値
適合	必須項目	: 新耐震基準への適合またはIs値 根拠等 2020年竣工、新耐震基準適合		なし	
3.0	5 3.1 高耐震・5 3.1.1 耐震性	<b>1.1.</b> 3.1.1 根拠等 建築基準法準拠	と3.1.2の点数の高い方で評価	ı	
3.0	3.1.2 免震・制意				
4.0		用率·廃棄物処理負荷抑制	3.2.1と3.2.2の平均で評価する ①と②の平均で評価する		
3.0	① 躯体材料 ② 非構造材	取組みなし	0 = 0	リサイクル材品目数(非構造材)	1 品目
		根拠等 1)、2)、3)、5)、6)取組み		取組数	5 ポイント
3.0		根拠等 建築基準法準拠	し /基体体型 ノブロッカロ	経過年数+今後の想定耐用年数 3.4.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の	30 年
4.3	3.4.1 主要設備	<b>機器の更新必要間隔/設備の自給率向</b> 機器の <u>更新必要間隔</u> 根拠等 変圧器・自家発電30年、空調機15		更新年数の平均値	24 年
1.0	3.4.2 設備(電力	]等)の自給率向上 根拠等取組みなし	1111222	自給率向上の取組数	0 項目
5.0	3.4.3 維持管理	根拠等 1)、2)、3)、4)、5)、6)取組み		維持管理に関する取組数	13 ポイント
4.0		一対策 根拠等 <mark>基準を満たす</mark>			
13.6	20 合計				
評価 最適合	大加点 <b>必須項目</b>	;特定外来生物·未判定外来生物	<ul><li>生態系被害防止外来種を使用</li></ul>	指標 しない	評価値
10.0	10 4.1 生物多様			なし	18 6 1
[4.2対象外の時は 0.0 [対策不要は	0 4.2 土壤環境	根拠等 1)保全すべき自然資源はない、2). <b>品質・ブラウンフィールド再生</b> 根拠等 要措置区域外	の収組の	②取組表による場合のポイント数 なし	3 ポイント
5.0		機関の接近性			
0.0	1	機関の核近性 根拠等 東京メトロ 東西線 門前仲町駅 点への接近性、敷地周辺への配慮	評価しない	鉄道駅またはバス停からの距離	1 分图内
3.0	5 4.4 自然災害	リスク対策 根拠等 水害、液状化(対策:基礎の強化)		リスクの合計数	3 種類
18.0	20 合計	地震動(対策:PML評価9.62%)			
	大加点			指標	評価値
適合	必須項目	: 建築物衛生管理基準の準拠また 根拠等 衛生管理に関する質問票すべて通		なし	
	5.1 自然利用			ı	
1.0	3 5.1.1 星光利用 5.1.1.1 自然採光		点数×2/3+5.1.2の点数×1/3		
1.0	5.1.1.2 昼光利用			開口率	21.3 %
1.0	3 5.1.2 通風・排象	根拠等屋光利用設備なし		昼光利用設備	0 種類
2.0	3 5.1.3 眺望・ゆと	根拠等 自然換気口がある 2 <b>り</b> 根拠等 天井高さ2.4m以上かつ掃き出し窓	マ鉛墨している		24
1.0	5.2 健康・快通 2 5.2.1 暑さ・寒さ	i	る民間している	天井高	2.4 m以上
2.0		根拠等レベル2を満たさない		ľ	
2.0		全の			
1.0	2 5.2.4 騒音・遮音	根拠等 使用建材はF☆☆☆☆を使用して 『	เงอ	<u> </u>	
2.0	3 5.3 防犯対策	根拠等レベル2を満たさない			
########	20 合計	根拠等 セキュリティシステム及びITVカメラ	監視を行っている	<u> </u>	
6. ホールライ 評価 最	<b>フカーボンの評価 [任意</b> 大(加点なし)			指標	評価値
↑評価しない場合		根拠等		取組数 A1-A5 B6-B7 B1,B3-B5	項目 項目 項目
				C1-C4	項目

Blurock 門前仲町

CBL-CAS不動産-0307-25 集合住宅評価結果



環境性配の特徴 2020年竣工の新耐震基準適合の集合住宅である。 東京外ロ東西線門前仲町駅より徒歩5分の利便性の良い立地である。 株特管理や極泉管理は契約管理会社により適切に管理している。